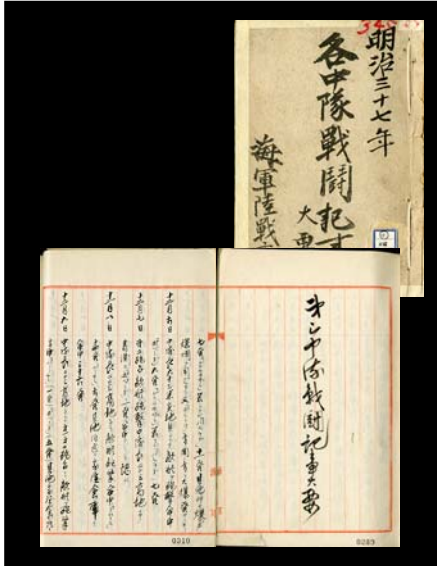


平成 23 年度は、歴代陸海軍大臣の中から毎号一人を取り上げて、戦史研究センター史料室が所蔵するその人物の関連史料を紹介しています。

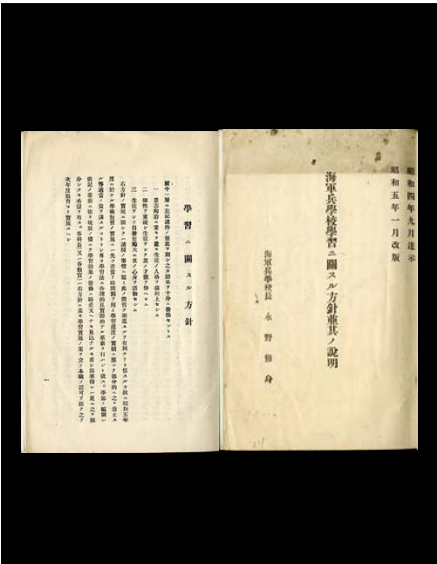
《 <sup>ながの</sup> 永野 <sup>おさみ</sup> 修身 1880～1947年 》  
—旅順攻略に参加し、海軍の要職を歴任した提督—



各中隊戦闘記事大要海軍陸戦重砲隊

(登録番号：海軍省一日露-M37-334)

永野修身元帥は、明治 35 年 1 月、海軍少尉に任官、その後、海軍兵学校長、海軍大臣、連合艦隊司令長官、軍令部総長等の要職を歴任しました。この史料は、日露戦争当時、海軍陸戦重砲隊第 3 中隊長であった同元帥（当時中尉）が海軍陸戦重砲隊指揮官の黒井中佐に提出した明治 38 年 1 月 8 日付「第三中隊戦闘記事大要」です。明治 37 年 12 月 8 日の記事には『中隊長二〇三高地ニアリ敵艦砲撃命中「アムール」十四発「バーヤン」六発其他附近之家屋倉庫ニ命中三十六発』と記述があります。同中隊は明治 37 年 8 月から翌 38 年 1 月までの間、合計 6, 530 発の砲撃を行い、乃木第 3 軍の旅順攻略に貢献しました。



海軍兵学校 学習に関する方針並に其の説明 昭和 5 年 1 月

(登録番号：⑦-学校-2-11)

永野元帥は昭和 3 年 12 月から昭和 5 年 6 月の間、海軍兵学校長として勤務しました。この史料は同元帥（当時中将）が学校職員に示達した「海軍兵学校学習ニ關スル方針並其ノ説明」です。同校における学習方針を「意志陶冶ニ重キヲ置キ生徒ノ人格ヲ益向上セシム」、「個性ヲ重視シ生徒ヲシテ其ノ才能ヲ伸ヘシム」、「生徒ヲシテ自發奮勵大ニ其ノ心身ヲ活動セシム」とし「右方針ニ基キ学習實施ノ案ヲ立テ本職ノ認可ヲ經テ之ヲ次年度教育ヨリ實施スヘシ」としています。永野元帥は、生徒自ら問題を求めて自發奮勵する習慣及びその能力を養成することが是非とも必要であるとして、学習法の改革に努めました。

《お知らせ》

史料保存のためのマイクロ撮影にともない一時的に閲覧できない史料があります。  
詳しくは、防研ウェブサイト「お知らせ」をご覧ください。

※ 記事に関する御意見、御質問等は下記へお寄せ下さい。なお、記事の無断引用はお断りします。  
防衛研究所企画部企画調整課  
専用線：8-67-6522、6588（史料紹介コーナーのみ6668）  
外線：03-3713-5912  
FAX：03-3713-6149 E-mail：nidsnews@nids.go.jp  
※ 防衛研究所ウェブサイト：http://www.nids.go.jp